



平成 23 年 3 月 8 日  
独立行政法人国立科学博物館

### 企画展「つくば蘭展」のご案内

国立科学博物館筑波実験植物園

独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園（園長：加藤 雅啓）では、来る 3 月 13 日（日）から 3 月 21 日（月・祝）まで、企画展「つくば蘭展」を開催致します。

筑波実験植物園は、世界有数の野生ラン保存施設です。この「つくばコレクション」から、開花中の貴重な野生種を約 150 点、公開いたします。さらに、協力団体の方たちが丹精込めて育てた、普段見ることのできない最新の園芸品種などを約 350 点、展示します。

今回は、「香る世界遺産・においえびね」と題して、伊豆諸島でしかみられないラン、ニオイエビネのすべてを初公開します。またランの香りの秘密を体験するコーナー、絶滅のおそれのあるランの生態を紹介する展示など、ランという植物の不思議さ、おもしろさを知っていただける盛りだくさんの内容で、皆様をお待ちしております。また、本展の開催に先立ち 3 月 12 日（土）14:00～14:30 記者会関係者の方々に会場をご案内申し上げます。（下記まで電話予約をお願いします。）

#### 本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

筑波地区事務部 総務担当：中嶋 まさ枝

担当研究員：遊川 知久（植物研究部多様性解析・保全グループ）

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998

E-mail: mnakajim@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<http://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

<http://www.tbk.kahaku.go.jp/>

## 企画展「つくば蘭展」概要

1. 名 称 企画展「つくば蘭展」
2. 主 催 国立科学博物館筑波実験植物園
3. 協 力 つくば洋蘭会，株式会社カネボウ化粧品，東京都立神代植物公園，筑波大学農林技術センター，水戸市植物公園，水戸市植物公園蘭科協会
4. 会 期 平成23年3月13日（日）～平成23年3月21日（月・祝）計9日間  
（会期中は休園なし）
5. 場 所 国立科学博物館筑波実験植物園熱帯資源植物温室及び研修展示館

### 6. 展示構成

#### ① 特別企画 「香る世界遺産・においえびね」

伊豆諸島でしか見られないラン、ニオイエビネ。他に類のない高貴な香りと花の美しさのため高値で取り引きされ絶滅寸前となりましたが、人工繁殖に成功し復活を遂げつつあります。香りの秘密、絶滅から救うための技術、進化・・・ニオイエビネのすべてを初公開します。

#### ② 世界の野生ラン - つくばコレクション公開

筑波実験植物園で系統保存している世界の野生ラン-「つくばコレクション」から、開花中の貴重な野生種を多数公開いたします。

#### ③ 協力団体の展示 - 最新の園芸品種などを多数

つくば洋蘭会と水戸市植物公園蘭科協会の会員が丹精込めて育てた最新の園芸品種、そして失われつつある貴重な古典品種を数多く展示します。お花屋さんでは見ることのできない種類ばかりです。大温室のエキゾチックな雰囲気の中でお楽しみください。

#### ④ 充実の企画展示「伊豆諸島の野生ラン写真展」「くせになるランの香り体験コーナー」等々

だれも知らないランの不思議な世界にご招待します。ほかのラン展ではけっして見ることのできない、美しく・おもしろく・ためになる展示です。

### 7. 関連事業

#### ● ランがもっとおもしろくなる日 [スライドとお話]

3月13日（日） 10:30～12:30

「八丈島のランと自然」

菊池 健（八丈ビジターセンター）

「香る世界遺産・ニオイエビネの復活」

三吉一光（秋田県立大学生物資源科学部）

「なぜランの香りは多様か？」

奥山雄大（国立科学博物館筑波実験植物園）

今年のつくば蘭展の企画展示をもっと深く知ることのできるお話をラインナップしました。初めてランに興味を持たれた方から専門家まで、生きものとしてのランのおもしろさを感じていただけるプログラムです。（予約は不要です）

#### ● ランの多様性と保全の日 [お話と実習]

3月18日（金） 10:00-16:10

- ① ランの多様性調査・保全入門講座「野外で種子発芽を調べる」  
お話「自生地播種のすすめ」 辻田有紀（日本女子大学理学部）  
実習「実際にタネを播いてみよう」 野村尚史（国立科学博物館筑波実験植物園）

- ② ワークショップ「自生地播種によるランの保全と研究」  
「なぜ自生地播種か」 遊川知久（国立科学博物館筑波実験植物園）  
「ランの種子発芽の特性」 三吉一光（秋田県立大学生物資源科学部）  
「土壌での菌根菌の分布・生態」 山田明義（信州大学農学部）  
「レブンアツモリソウ自生地における菌根菌の分布調査」 志村華子（北海道大学大学院農学研究院）  
「ムカゴサイシンの発芽生態の解明」 野村尚史（国立科学博物館筑波実験植物園）  
「着生種フガクスズムシと地生種クモキリソウの樹上/地上での比較播種試験」 堤千絵（国立科学博物館筑波実験植物園）  
「菌寄生種の生活史解明への利用」 馬田英隆（国立科学博物館筑波実験植物園）  
「野外播種によるキンランの自生地復元技術の検討―埋設場所、深さおよび支持資材について」 山崎旬（玉川大学農学部）

植物の野生復帰のもっとも有力な手法として期待されている自生地播種法の知見と技術を学ぶ、初めての試みです。（予約が必要です）

- 「バックヤードツアー 植物園の保全の現場」  
3月21日（月・祝） 13:30～14:30 講師：鈴木和浩（国立科学博物館筑波実験植物園）  
植物園の重要な役目である保全の現場を特別公開します。（予約が必要です）
- フォーラム・みんなで学ぶラン作り  
3月21日（月・祝） 10:30～12:00 アドバイザー：つくば洋蘭会会員の皆様  
お育てのランがなぜうまく育たないか、どうすれば咲くようになるか、ラン作りのエキスパートがお客様といっしょに問題を解決します。（予約は不要です）
- 会場案内（予約は不要です）  
3月13日（日） 13:30～14:30 遊川知久（国立科学博物館筑波実験植物園）  
3月19日（土） 13:30～14:30 鈴木和浩（国立科学博物館筑波実験植物園）  
3月20日（日） 13:30～14:30 斉藤正博（つくば洋蘭会）
- ランの育て方・持ち込み相談コーナー  
土・日・祝日の10:00～12:00と13:00～15:00  
つくば洋蘭会デスクで、栽培相談を受付けます。苗をお持ちいただいても結構です。

8. 入園料 通常の入園料（一般・大学生 300円、高校生以下・65歳以上無料）  
団体割引（20名以上）200円

9. 交通案内  
《車》 常磐自動車道 桜土浦 I.C. から北（筑波山方面）へ約8km  
《電車・バス》 つくばエクスプレス「つくば駅」より関東鉄道バス「テクノパーク桜循環」行きにて「筑波実験植物園前」下車、徒歩3分  
※現在、来園者用駐車場が工事のため、会期中は隣接の筑波大学南駐車場（徒歩5分）をご利用いただくこととなります。ご理解・ご協力のほど、よろしく願い申し上げます。（障害者は園内駐車場をご利用いただけます。）

# つくば 蘭 展

2011年  
3月13日(日)～  
3月21日(月・祝)  
(会期中は休園しません)

特別企画  
香る世界遺産  
においえびね

平日限定!

ニオイエビネの匂い袋を抽選で  
50名様にさしあげます

協力： つくば洋ラン会  
カネボウ化粧品  
東京都立神代植物公園  
筑波大学農林技術センター  
水戸市植物公園  
水戸市植物公園蘭科協会

ニオイエビネ *Calanthe izu-insularis*  
世界でも伊豆諸島にしかない貴重な種 (撮影 三吉一光)



国立科学博物館  
National Museum of Nature and Science

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1  
TEL 029-851-5159 <http://www.tbg.kahaku.go.jp>  
開園時間 9:00～16:30(入園は16:00まで)  
入園料 一般300円(高校生以下・65歳以上無料)

植物多様性を知る・守る・伝える  
筑波実験植物園  
Tsukuba Botanical Garden



# 感じる!ランの多様性

ランは地球上でもっともバラエティ豊かな植物です。つくば蘭展は「ランの多様性と  
その未来」にスポットを当てます。美しい花、変わった花をお楽しみいただくとともに、  
環境の悪化によって地球から消えていくランを救う方策を紹介します。



イワチドリ *Amitostigma keiskei* (撮影 石田賢也)

## 特別企画 「香る世界遺産・においえびね」

伊豆諸島でしか見られないラン、ニオイエビネ。他に類のない高貴な香りと花の  
美しさのため絶滅寸前となりましたが、人工繁殖に成功し復活を遂げつつあります。  
香りの秘密、絶滅から救うための技術、進化...ニオイエビネのすべてを初公開  
します。

## 世界の野生ラン - つくばコレクションを公開します

筑波実験植物園は、世界有数のラン保存施設です。この「つくばコレクション」から  
開花中の貴重な野生種を公開いたします。

## 美しい花をエキゾチックな雰囲気で

協力団体の方たちが丹精込めて育てた作品を数多く展示します。お花屋さんでは  
見ることのできない種類ばかりです。大温室のジャングルでお楽しみください。

## 「伊豆諸島の野生ラン写真展」「くせになるランの香り体験コーナー」...企画展示もいろいろ

だれも知らないランの不思議な世界にご招待します。ほかのラン展ではけっして見ることのできない、美しく・おもしろく・ためになる  
展示です。

## ランがもっとおもしろくなるイベント、お気軽にどうぞ ※予約不要のイベントは当日会場にお集まりください

### ● プレ・イベント「ランの多様性を知り、守り、伝える」 電話で予約が必要です

2月26日(土) 13:30~15:00

ランが危ない!絶滅のおそれのとりわけ高い植物、ラン科を絶滅から救う方法をお話しします。

### ● 3月13日はランがもっとおもしろくなる日《スライドとお話》

ランのエキスパートが、ランの楽しさ、すごさを大公開。詳しくは植物園ホームページへ。(※予約不要)

### ● 3月18日は、ランの多様性と保全の日《お話と実習》 電話で予約が必要です

ランの保全に必要な知識と技術をたのしく学びましょう。詳しくは植物園ホームページへ。

### ● 「バックヤードツアー 植物園の保全の現場」 往復はがきで予約が必要です

3月21日(月・祝) 13:30~14:30 (定員15名)

住所、氏名、電話番号、年齢(学年)をご記入の上、〒305-0005 つくば市天久保4-1-1 筑波実験植物園  
「つくば蘭展バックヤードツアー係」宛にご郵送ください。応募多数の場合抽選。2011年3月4日(金)必着。

### ● フォーラム・みんなで学ぶラン作り《つくば洋蘭会主催》

3月21日(月・祝) 10:30~12:30 (※予約不要)

お育てのランがどうすれば咲くようになるか、どしどし質問をぶつけてください。  
咲かない鉢もぜひお持ちください。きっと来年からは花が咲きます。

### ● ラン展の見どころを、専門家が詳しく説明します

3月13、19、20日の13:30~14:30 (※予約不要)

## ランの育て方・持ち込み相談コーナー

土・日・祝日の10:00~12:00と13:00~15:00

(第1会場内のつくば洋蘭会デスク)



ハチジョウツレサギ *Platanthera okuboi*  
(撮影 石田賢也)



交通案内 | (お車)常磐自動車道 桜土浦ICから北(筑波山方面)へ  
約8km。(電車・バス)つくばエクスプレス「つくば駅」より関東鉄道バス  
「テクノパーク桜循環」行きにて「筑波実験植物園前」下車、徒歩3分。

開園時間 | 9:00~16:30(入園は16:00まで)

入園料 | 一般 300円(高校生以下・65歳以上無料)

問合せ | 〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1

TEL 029-851-5159

ホームページ <http://www.tbg.kahaku.go.jp>

植物多様性を知る・守る・伝える  
**筑波実験植物園**  
Tsukuba Botanical Garden